



「ネットトラブル防止教室」を行いました。(5, 6年生)

5月24日(金)6限目に、5, 6年生を対象に「ネットトラブル防止教室」を行いました。四日市西警察署等から3人の方々に来ていただき、パワーポイントを使って、「情報機器を使うときに、トラブルや犯罪に巻き込まれないようにするためにはどんなことが必要か」というねらいで講座を進めていただきました。スマホやゲームの使用については、長時間使うことで、体調不良や睡眠不足、人との関係が悪くなることにつながる、無料ゲームでも知らず知らずのうちに課金している場合があるので注意することを伝えていただきました。また、使う場所と時間を決めること、お家の人と使用のルールを決めることが大切なことも伝えていただきました。メールやインターネット上で話をするときは、世界中のみんなが見ることができる状況にあるため「悪口は絶対にダメ」なこと、状況によっては「名誉棄損罪」にあたることについても教えていただきました。「個人情報を教えないこと」「写真を送らないこと」「インターネット上の写真は一生消せないこと」「画面の向こうの相手を簡単に信用しないこと」についても伝えていただきました。



「メールは人の顔や声がないため、言葉の捉え方によっては違った伝わり方をしてトラブルにつながってしまう」とことや「面白半分て動画をSNS上に上げてしまうと、情報が拡散して取り返しのつかない事態にも発展してしまう」といったことが起こります。

現在は情報化社会の時代で、スマホやタブレットの活用が欠かせない状況となっています。健康を害さないため、トラブルや犯罪に巻き込まれないようにするために、ルールを守って正しく楽しくインターネット機能を使いましょう。

今回は、全保護者の皆様を対象に、インターネットを使用するときの課題について、子どもたちと一緒に考えていただきました。意識を共有するためのいい機会となりました。ご参加ありがとうございました。

小学校生徒指導学校訪問がありました。

5月28日(火)に、四日市市教育委員会指導課による「生徒指導学校訪問」がありました。この学校訪問は『各小学校と指導課が、生徒指導等の進捗状況について協議する機会を持つことにより、生徒指導の一層の充実を図る』というねらいがあります。1年生から6年生、すべての学級の授業を参観していただき、今後の本校教育活動への具体的なアドバイスをいただきました。



指導主事の方々からは「学校内が静かで、子どもたちだけで教室で楽しく穏やかに過ごしている」「掲示物がしっかりと貼られ、ICTを活用した授業が意識されている」「主体的にあいさつができる子がいて気持ち良かった。かさがきちんとしぼられていて、基本的なことがしっかりとできている」等、お褒めの言葉をいくつかいただきました。

逆に、「授業中に姿勢のくずれている子がいて、上靴を脱いで椅子に腰かけている子がいる」「どの学級も学級目標を掲げているが、目標を掲げるだけで終わらないよう、子どもたちに意識を持たせて常に振り返りを大切にしてほしい」「子どもたちの言葉遣いが気になった。子どもたちに合った手立てを考えてほしい」等、今後に向けての課題もいくつかいただきました。

本校の良いところはのびし、悪いところは改善して、より良き水沢小学校にしていきたいと思えます。

マムシに注意しましょう。

自然とふれあう機会が増える5月～10月頃は、マムシなど毒ヘビによる被害が起きやすく、注意が必要です。先日、地域住民の方から「家の庭にマムシがいたから子どもたちにも注意するように言ってあげてください」というお話がありました。マムシなどの毒ヘビは、自然の生き物ですから、しばらくすると別の場所へと移動します。絶対に近づいたり触ったりせずにそっと離れるようにしてください。決して踏んだり、つかんだりしないようにしてください。



かまれた場合は、激しい痛みが現れ、大きく腫(は)れたり、吐き気、嘔吐(おうと)、頭痛、発熱、しびれ等の症状が出て、ひどい場合には意識障害を起こしてしまうことになります。以上のことをしっかりと守りましょう。

(文責 北住 昌文)